

令和5年度土成中学校 学校評価アンケート（保護者の意見）より

学校教育全般への意見の中で、学校や我々教職員に対する肯定的な意見とともに、改善を求める意見も見られた。アンケートでの意見を参考に、今後に生かしていきたい。

アンケート回答数	127人／177人（71.8%）
意見欄への記入	22人／127人（17.3%）

◎改善を求める意見とその対応

- 「いろいろな生徒がいるため大変だと思うが、集中して勉強できる環境をお願いしたい」
- 「先生方で（子どもが）手に負えないようなときは保護者に伝えて欲しい。学校と保護者で協力して、学校が本来の安心、安全である環境を保てるようにしたい」

これまでも学校HPや学年だよりによる情報発信、授業へのT2の配置、休み時間や授業中の見守り、部活動などの課外活動を通して生徒と関わり、また学年単位での行事への保護者参加などの対応をしてきた。一方で家庭連絡も密に行い、情報を共有してきたが、感染防止対策などで行事が思うように実施できていないため、コミュニケーション不足と感じる保護者もいる。現在行っていることを継続し、保護者と連携しながら落ち着いた教育環境の実現に今後も努めていきたい。

- 「先生によって言っていることが違うことがよくあるらしい、共通理解をしっかりと欲しい」

生徒への言葉かけや対応については、教職員の共通理解を図った上で行っているが、今後、より一層の共通理解を図り対応していきたい。

- 「部活動の時間が長いため、もう少し早めに帰宅させて欲しい」

部活動の終了時間については、4月～10月は18：30終了、19：00完全下校、11月～3月は18：00終了、18：30完全下校（経営概要より）。ただし、今年度は19：00までに帰宅できるよう、完全下校の時間を15分早めている。

また部活動が早く始められるときは下校時間を早くしているが、終了時間・下校時間を職員間でしっかり確認していきたい。

- 「中学入学後に不登校になった生徒もいる、と聞いている。不登校対応について、学校はどのようなケアをしているのか」
- 「コロナ後より全国的に不登校が増えている。行事が大幅に縮小して、保護者同士のつながりも希薄になっている。今後の解決策として何かできないか。」

不登校対応については担任や学年団を中心に個に応じた応をしている。不登校に至る経緯などは生徒により異なり、また個人情報に関わるため周りからは不透明に見えるが、個に応じた対応については該当する保護者よりご理解や感謝の言葉もいただいております。これまで同様、必要な情報は職員間で共有しながら、組織的対応に努めていきたい。

- 「**少年少女消防隊について、活動は子どもから聞いて知っているが、実際には見たことがない。子どもも誇りを持って参加しており、R4年度優良少年クラブとして表彰されるなど立派な活動だと思うので、参観日等で公開して欲しい**」

本校で数十年続いてきた土成中少年少女消防隊については、これまで避難訓練等で生徒には公開してきたものの保護者への公開はできていなかった。長年続いてきた本校の伝統的な取り組みでもあり、次年度は参観日等で防災を扱い、合わせて活動の様子を披露することも考えていきたい。

- 「**服装について、夏の制服の下に体操服を着ていて暑そうだったので、制服の下に着る服は薄手のものではダメか**」

生徒にも服装規定の中で「中着は、無地で華美でないもの」「白・黒・紺・灰色で丸首のトレーナーやセーター又はシャツ、半袖体操服が望ましい」となっており、薄手のシャツも可、と生徒にも周知している。今後も周知に努めたい。